

平成30年度

指導計画・評価計画表

【3年生 美術科】

指導者名：鈴木奏子

観点 ① 美術への関心・意欲・態度 ② 発想や構成の能力 ③ 創造的な技能 ④ 鑑賞の能力

学習単元	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価規準	評価方法	指導方法
オリエンテーション 表現 「鉛筆で描く絵」 ～クロッキーから 自画像へ～ 4月 5月 6月	①	・「鉛筆で描く絵」について、意欲を持って学習することができる。 ・鉛筆や筆ペンなど様々な材料について理解し、制作に生かすことができる	・継続的に意欲をもって取り組む姿勢が見られる。 ・期限までに完成させることができる。 ・制作の手順・注意事項・用具の使用法などが理解できる。	・プリント（進度） ・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	②	・個性的で豊かな発想を生かした作品を描くことができる。	・材料の特性を生かした表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。	・作品	・授業での個別指導
	③	・表現の基本技能を身につけることができる。	・丁寧で美しい作業で作品を仕上げることができる。	・作品	・授業での個別指導 ・授業での全体指導
	④	・自他の作品から良さや美しさを見つけ感想を述べる ことができる。	・作品の個性をとらえ、自他の作品の良さや美しさを感じ取り、発表したりレポートで述べる ことができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・授業での個別指導 ・ワークシート
鑑賞 「日本の美術の 歴史」 6月	①	・原始～江戸時代までの絵画や鑑賞について興味を持ち、意欲をもって学習することができる。	・絵画の鑑賞方法について理解している	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での個別指導 ・授業での全体指導
	④	・原始～江戸時代までの作品に関する知識を身につける ことができる。 ・作品の良さを味わい鑑賞することができる	・原始～江戸時代までの著名な画家の名前、代表作品などを鑑賞し、その時代の特徴と代表作について理解 することができる。 ・作品の良さや感じたことをレポートにまとめ、感想を述べる ことができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・教科書 ・ワークシート
鑑賞 「京都奈良の仏像」 7月	①	・京都奈良の仏像について興味を持ち、意欲をもって学習 することができる。	・絵画の鑑賞方法について理解している	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での個別指導 ・授業での全体指導
	④	・修学旅行を念頭に入れ、奈良、京都の歴史上、有名な社寺、 仏像について理解を深める事ができる。	・美術作品の時代の特徴を理解できる。 ・京都・奈良の主な社寺や仏像について名称を覚え、鑑賞 することができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・授業での個別指導 ・授業での全体指導
表現 「ピクトグラムの デザイン」 9月	①	・ピクトグラムの歴史や用途について興味を持ち、意欲 を持って学習することができる。	・意欲をもって取り組む姿勢が見られる。 ・期限までに完成させることができる。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での個別指導 ・授業での全体指導
	②	・用途に適した個性的なデザインができる。	・発想の豊かさをいかし、独創的な表現ができる	作品	・授業での個別指導
	③	・表現意図に合う方法を工夫するなどして、考えながら制作 することができる。	・線の強弱、面の配分など適切な選択をし、バランスのとれた 美しい作品制作をすることができる	作品	・教科書 ・ワークシート

鑑賞 「平和と美術」 10月	1	・平和をテーマに作られた美術品や絵画鑑賞について興味を持ち、意欲をもって学習することができる。	・絵画の鑑賞方法について理解している。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	・ピカソや岡本太郎作品に関する知識を身につけることができる。 ・作品の良さを味わい鑑賞することができる。	・ピカソや岡本太郎の作品鑑賞し、特徴と代表作について理解することができる。 ・作品の良さや感じたことをレポートにまとめ、感想を述べるすることができる。	・鑑賞レポート ・テスト	・教科書 ・ワークシート
表現 「切り絵」 11月 12月 1月	1	・主体的、意欲的に美術活動に取り組み、作品を仕上げることができる。 ・制作の手順、技法、道具について正しい知識をもち、表現の工夫をしようとしている	・継続的に意欲をもちながら取り組むことができる。 ・期限までに完成させることができる。 ・授業における講義の理解	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	2	・切り絵の材料や技法の特徴をいかしたアイデアあふれる原画の制作をすることができる。	・ラシャ紙を切り抜いていく中で、ばらばらにならずに一枚の切り絵として成り立つことが理解できる。 ・形を適切に単純化する発想力	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	3	・切り絵の良さや白黒の表現の強さや表現意図に合う方法を工夫するなどして、考えながら制作することができる。	・線の強弱、面の配分など適切な選択をし、バランスのとれた美しい作品制作をすることができる。 ・切り跡の美しい作品制作を行うことができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	・切り絵の歴史について理解し、造形的な良さやその美しさ、モノトーンの効果をいかしながら制作することができる。	・モノトーンの強さを生かした制作 ・歴史を理解し作品に生かす応用する力をもっている。	・テスト ・鑑賞レポート	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
表現 「篆刻」 1月 2月	1	・篆刻の成り立ちや用途について興味を持ち、意欲を持って学習することができる。	・継続的に意欲をもちながら取り組むことができる。 ・期限までに完成させることができる。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	2	・石材や篆書体の特徴をいかしたアイデアあふれる印面や持ち手の制作をすることができる。 ・材料の性質や用具の使い方などを総合的に考え、表現意図に合う方法を工夫をするなど創造的にデザインを考えることができる。	・材料の特性を生かした表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。 ・丁寧で美しい作業で作品を上げることができる。 ・材料の性質や可能な表現を意識しながら、彫り・研磨の表現ができる。 ・安定した形態にするためにどのような工夫をし、仕上げているか。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	3	・材料の性質や可能な表現を意識しながら、美しく心豊かな創作ができる。 ・道具を適切に使用し、計画に合った正確な制作を進めることができる。	・彫り、磨きの効果を生かした美しい作業ができる ・面の移り変わり、線の効果を生かした作品制作を行うことができる。 ・ヤスリ、耐水ペーパーなどの効果的な使用方法を考え、美しく作品を上げることができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導 ・教科書 ・ワークシート

※ テストは学期末テストで実施（年間3回）